

小学4年

国語

「です・ます」と「だ・である」

文の終わりをどちらかにそろえて書く

自分で考えて書きましょう。わからないときは、QRコードで動画の場面を見よう。

- ① 「わたしは 絵が すきです。弟は 歌が すきだ。」の「すきだ」をどれに直すと、文の終わりがそろいますか。「すきです」「すきである」「すきだった」からえらびましょう。



動画で見る
場面 4
「どちらかにそろえる」

- ② 「川へ 行きました。魚を 見た。」を、文の終わりがそろうように、「見た」の ところを 直しましょう。



動画で見る
場面 4
「どちらかにそろえる」

- ③ 「ここは 図書室です。」を、「だ・である」の書き方に直しましょう。



動画で見る
場面 1
「二つの書き方」

「です・ます」と「だ・である」

文の終わりをどちらかにそろえて書く

- ① 「わたしは 絵が すきです。弟は 歌が すきだ。」の「すきだ」を どれに 直すと、文の 終わりが そろいますか。「すきです」「すきである」「すきだった」から えらびましょう。

ヒント 前の 文の 終わりは、どちらの 書き方かな。

答え 「すきです」です。前の 文が「です」で 終わっているので、後ろの 文も「です・ます」の 書き方に そろえて、「弟は 歌が すきです。」と します。

- ② 「川へ 行きました。魚を 見た。」を、文の 終わりが そろうように、「見た」の ところを 直しましょう。

ヒント 動画の「どちらかに そろえる」で 出てきました。

答え 「川へ 行きました。魚を 見ました。」です。「見た」を「見ました」に 直すと、どちらも「です・ます」の 書き方に そろいます。

- ③ 「ここは 図書室です。」を、「だ・である」の 書き方に 直しましょう。

ヒント 文の 終わりの「です」を かえます。

答え 「ここは 図書室だ。」です。「ここは 図書室である。」でも かまいません。